フロアーメイトウレタン

SS-1107

適合規格	ホルムアルデヒド放散等級 日本塗料工業会登録 T01010 F☆☆☆☆					
—————————————————————————————————————	末用ポリウレタン樹脂塗料					
特 長	 1) 耐磨耗性が非常に優れています 2) 耐候性・耐久性が優れています 3) 耐油性が優れています 					
推 奨 用 途	工場, 倉庫, 事務所, 研究所, 病院, 学校などの屋内	外通路				
荷姿	18kgセット (A:B=15kg:3kg)	労働安全衛生法による表示の種別				
混合比	A:B=5:1	│ 」【A 液】				
可使時間	5時間(23℃)	SDSを参照下さい				
色相	10色(フロアーメイト標準色見本)					
乾燥時間(23℃)	指触 20分 硬化 4 時間	【B 液】				
	(歩行可能時間 24時間)	SDSを参照下さい				
塗装間隔(23℃) ————	下限 3 時間 上限 7 日					
標 準 塗 付 量 (kg/m [*] /回)	エアレス 0.15~0.17 ローラー、はけ 0.13~0.15					
	1缶当たり 約 110 ㎡ (エアレス)					
標準、乾燥、膜、厚	30 μm/回					
塗 装 方 法	エアレス、ローラー、はけ	有機溶剤中毒予防規則の種別				
希 釈 剤	トアウレタンシンナー#2000	【A 液】				
希 釈 率	エアレス 20~40 % ローラー、はけ 10~20 %	第2種有機溶剤等 【B液】 第2種有機溶剤等				
貯 蔵 安 定 性	6ヵ月(混合前)	毒物および劇物取締法による表示				
消防法による表示	A 液: 第4類第2石油類 B 液: 第4類第2石油類					
塗 装 上 の 注 意	1. ノンスリップ仕様 フロアーメイトウレタン1缶(18kg)に対し, 硅砂)を混合し塗装してください。 塗付量は標準仕様の20%増しです(骨材は別)。 2. 水と反応しますので,作業中水分の混入には十分 3. アルコール系溶剤を含むシンナーを使用しないで 4. 塗料缶に表示している安全衛生上の注意事項を確	· 注意してください。 ください。				
適合する主な上塗塗料 または下塗塗料	下塗塗料: フロアーメイトエポキシシーラー, フロ 上塗塗料: ————	アーメイト油面シー ラー				





商	品	名	フロアーメイトウレタン
規		格	社 内 規 格

組成		成	分	%(重量比)
(No.1 深緑)	А	着 色 体 質 アクリルポリ 添 溶	顔 料 顔 料 オール樹脂ワニス 加 剤	1 4. 0 5. 0 5 2. 0 5. 5 7. 0
	В	イソシアネ	ート樹脂ワニス	16.5
A:B=5:1		合	計	100.0

둞	験	結	果	下記の	数値は乳	三 長績値に基づいた模	栗準値です。	
둞	験	項	目	試 験	成 績		規	格
_	容器中	での	状態	合	格	かき混ぜたとき,	堅い塊がなく一様であ	る。
Α	加熱残	分((%)	6	1	55以上		
В	容器の	中での	の状態	合	格	かき混ぜたとき。	堅い塊がなく一様であ	る。
В	加熱残	分((%)	4	5	40以上		
	容器の	中での	の状態	合	格	かき混ぜたとき,	堅い塊がなく一様であ	る。
	塗 装	作	業性	合	格	塗装作業に支障が	がない。	
	塗 膜	の	外 観	伯	格	塗膜の外観が正常	常である。	
	耐 磨	耗	性	合	格	規定回転数当たり	Jの磨耗減量30mg以	下
	耐	水	性	合	格	6時間水に浸した	ことき異常がない。	
混合物	耐 ア . (水酸化	カルシ		合	格	6時間アルカリに	□浸したとき異常がない	0
	ホルム放散			合	格	F☆☆☆☆ 放開	效量0. 12mg/m∣	以下



商	品	名	フロアーメイトウレタン
規		格	社 内 規 格

組	成		成	分		%(重量比))
	(No.2黄緑)						
		А	着 体 アクリル: 添 溶	色 顔 質 顔 ポリオール樹脂ワ 加	料 料 フニス 剤 剤	1 6. 4. 5 1. 5. 6.	0 5 5
		В	イソシア	゚ネート樹脂ワ	ニ ス	16.	5
А	: B=5 : 1		合	計		100.	0

둞	験	結	i j	果	下記の	数値は乳	実績値に基づいた機	準値です。	
둞	験	項	į į	1	試 験	成 績		規	格
Α	容器	中で	の状	:態	合	格	かき混ぜたとき,	堅い塊がなく一様である。	
	加熱	残 分	(%)	6	1	55以上		
В	容器 0) 中で	でのり	犬 態	合	格	かき混ぜたとき。	堅い塊がなく一様である。	
	加熱	残 分	(%	5)	4	5	40以上		
	容器 0	中で	でのり	犬 態	合	格	かき混ぜたとき,	堅い塊がなく一様である。	
	塗装	作	業	性	合	格	塗装作業に支障が	ぶない。	
	塗 膜	の	外	観	合	格	塗膜の外観が正常	字である。	
	耐	瘔	耗	性	合	格	規定回転数当たり	Jの磨耗減量30mg以下	
l _	耐	水		性	合	格	6時間水に浸した	とき異常がない。	
混合物	耐 ア (水酸	化カル		4	合	格	6 時間アルカリに	こ浸したとき異常がない。	
	ホル <i>』</i> 放 散				合	格	F☆☆☆☆ 放背	対量0. 12mg/m l 以下	
									_



商	品	名	フロアーメイトウレタン
規		格	社 内 規 格

組成		成	分	%(重量比)
(No. 3 若草色)				
	A	着 色 体 質 アクリルポリ 添 溶	顔 料 顔 料 オール樹脂ワニス 加 剤 剤	16. 0 4. 0 51. 5 5. 0 7. 0
	В	イソシアネ・	ート樹脂ワニス	16.5
A:B=5:1		合	計	100.0

起	大 験 結 果	下記の数値は到	に表づいた標準値です。
둺	大 験 項 目	試 験 成 績	規格
Α	容器中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。
A	加熱残分(%)	6 1	5 5 以上
В	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。
	加熱残分(%)	4 5	4 0 以上
	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。
	塗 装 作 業 性	合 格	塗装作業に支障がない。
	塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常である。
	耐磨耗性	合 格	規定回転数当たりの磨耗減量30mg以下
	耐 水 性	合 格	6時間水に浸したとき異常がない。
混合物	耐 ア ル カ リ 性 (水酸化カルシウム 飽和溶液)	合 格	6時間アルカリに浸したとき異常がない。
	ホルムアルデヒド 放 散 等 級 分 類	合 格	F☆☆☆☆ 放散量0.12mg/ml以下



商	品	名	フロアーメイトウレタン
規		格	社 内 規 格

組成		成	分	%(重量比)
(No.5うす茶色)				
		着色	題 類 料	20.0
		体質		1. 0
	Α		リオール樹脂ワニス	5 1. 5
		添	加剂	5. 5
		溶	剤	5. 5
	В	イソシア:	ネート樹脂ワニス	16.5
A:B=5:1		合	計	100.0

둞	は 験 結 果	下記の数値は到	長績値に基づいた標準値です。
둞	、 験 項 目	試 験 成 績	規格
Α	容器中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。
A	加熱残分(%)	6 2	5 5 以上
В	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。
Ь	加熱残分(%)	4 5	40以上
	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。
	塗 装 作 業 性	合 格	塗装作業に支障がない。
	塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常である。
	耐 磨 耗 性	合 格	規定回転数当たりの磨耗減量30mg以下
	耐 水 性	合 格	6時間水に浸したとき異常がない。
混合物	耐 ア ル カ リ 性 (水酸化カルシウム 飽和溶液)	合 格	6時間アルカリに浸したとき異常がない。
	ホルムアルデヒド 放 散 等 級 分 類	合 格	F☆☆☆☆ 放散量0.12mg/ml以下



商	品	名	フロアーメイトウレタン
規		格	社 内 規 格

組成		成 分	%(重量比)
(No.10ねずみ色)			
		着 色 顔 料 体 質 顔 料	17.5 3.0
	Α	アクリルポリオール樹脂ワニス 添 加 剤	5 1. 5 5. 5
		溶	6. 0
	В	イソシアネート樹脂ワニス	16. 5
A:B=5:1		合 計	100.0

둞	験	結	Ę	Į.	下記の	数値は乳	ミ績値に基づいた 標	準値です。	
둞	試 験 項 目			試 験	成 績		規	格	
Α	容器。	中で	の状	態	合	格	かき混ぜたとき,	堅い塊がなく一様である。	
	加熱	浅 分	(%)	6	2	55以上		
В	容器 0.	中で	のり	態	合	格	かき混ぜたとき。	堅い塊がなく一様である。	
Ь	加熱	曵 分	(%)	4	5	40以上		
	容器 0.	中で	のり	態	合	格	かき混ぜたとき,	堅い塊がなく一様である。	
	塗装	作	業	性	合	格	塗装作業に支障が	ぶない。	
	塗 膜	の	外	観	合	格	塗膜の外観が正常	きである。	
	耐息	薛	耗	性	合	格	規定回転数当たり	Jの磨耗減量30mg以下	
	耐	水		性	合	格	6時間水に浸した	とき異常がない。	
混合物	耐 ア (水酸)	ヒカル		4	合	格	6 時間アルカリに	こ浸したとき異常がない。	
	ホル <i>ム</i> 放 散				合	格	F☆☆☆☆ 放背	対量0. 12mg/m l 以下	



商	品	名	フロアーメイトウレタン
規		格	社 内 規 格

組	成		成	分		%(重量比)	
	(No.11白)						
		А	着 アクリル 添 溶	色 顔 vポリオール樹脂ワ 加	料 ' ニ ス 剤 剤	2 1. 5 1. 5. 5.	0 5
		В	イソシ	アネート樹脂ワ	= z	16.	5
,	A:B=5:1		<u></u>	計		100.	0

둞	験	結	Ę	Į.	下記の	数値は乳	ミ績値に基づいた 標	準値です。	
둞	試 験 項 目			試 験	成 績		規	格	
Α	容器。	中で	の状	態	合	格	かき混ぜたとき,	堅い塊がなく一様である。	
	加熱	浅 分	(%)	6	2	55以上		
В	容器 0.	中で	のり	態	合	格	かき混ぜたとき。	堅い塊がなく一様である。	
Ь	加熱	曵 分	(%)	4	5	40以上		
	容器 0.	中で	のり	態	合	格	かき混ぜたとき、	堅い塊がなく一様である。	
	塗装	作	業	性	合	格	塗装作業に支障が	ぶない。	
	塗 膜	の	外	観	合	格	塗膜の外観が正常	きである。	
	耐息	薛	耗	性	合	格	規定回転数当たり	Jの磨耗減量30mg以下	
	耐	水		性	合	格	6時間水に浸した	とき異常がない。	
混合物	耐 ア (水酸)	ヒカル		4	合	格	6 時間アルカリに	こ浸したとき異常がない。	
	ホル <i>ム</i> 放 散				合	格	F☆☆☆☆ 放背	対量0. 12mg/m l 以下	



商	品	名	フロアーメイトウレタン
規		格	社 内 規 格

組成		成	分	%(重量比)
(No.12ライム グリーン)	А	着 色 体 質 アクリルポリ 添 溶	顔 料 顔 料 リオール樹脂ワニス 加 剤	17. 0 2. 5 51. 5 5. 5 7. 0
	В	イソシアネ	ート樹脂ワニス	16.5
A:B=5:1		合	計	100.0

둞	験	結	i ļ	果	下記の	数値は乳	ミ績値に基づいた標	準値です。	
둞	験	項	į į	1	試 験	成 績		規	格
Α	容器	中で	の状	態	合	格	かき混ぜたとき,	堅い塊がなく一様である。	
A	加熱	残 分	(%)	6	0	55以上		
В	容器の	中で	きのり	犬 態	合	格	かき混ぜたとき。	堅い塊がなく一様である。	
	加熱	残 分	(%	5)	4	5	40以上		
	容器の	中で	でのり	大 態	合	格	かき混ぜたとき、	堅い塊がなく一様である。	
	塗装	作	業	性	合	格	塗装作業に支障が	ぶない。	
	塗 膜	の	外	観	合	格	塗膜の外観が正常	きである。	
	耐力	藉	耗	性	合	格	規定回転数当たり	Jの磨耗減量30mg以下	
	耐	水		性	合	格	6時間水に浸した	とき異常がない。	
混合物	耐 ア (水酸:	化カル		4	合	格	6 時間アルカリに	こ浸したとき異常がない。	
	ホル <i>L</i> 放 散				合	格	F☆☆☆☆ 放間	対量0. 12mg/m∣以下	



商	品	名	フロアーメイトウレタン
規		格	社 内 規 格

組	成		成	分		%(重量比)
(No.13アイ	(ボリー)	А	着 体 アクリ 添 溶		頁 料 頁 料 樹脂 ワニス 剤 剤	2 0. 1. 5 1. 5.	0 5 5
		В	イソシ	アネート樹	脂ワニス	16.	5
A : E	3=5:1		合	計		100.	0

둞	は 験 結 果	下記の数値は実	長績値に基づいた標準値です。
둞	、 験 項 目	試 験 成 績	規格
Α	容器中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。
A	加熱残分(%)	6 2	5 5 以上
В	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。
Ь	加熱残分(%)	4 5	40以上
	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。
	塗 装 作 業 性	合 格	塗装作業に支障がない。
	塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常である。
	耐 磨 耗 性	合 格	規定回転数当たりの磨耗減量30mg以下
	耐 水 性	合 格	6時間水に浸したとき異常がない。
混合物	耐 ア ル カ リ 性 (水酸化カルシウム 飽和溶液)	合 格	6時間アルカリに浸したとき異常がない。
	ホルムアルデヒド 放 散 等 級 分 類	合 格	F☆☆☆☆ 放散量0.12mg/ml以下



商	品	名	フロアーメイトウレタン
規		格	社 内 規 格

組成		成	分	%(重量比)
(No.14スパニッシュ ブラウン)	А	着 色 体 質 アクリルポ 添 溶		18. 0 1. 0 52. 0 5. 5 7. 0
	В	イソシア:	ネート樹脂ワニス	16.5
A:B=5:1		合	計	100.0

姞	式 験 結 果	下記の数値は実	長績値に基づいた標準値です。
둺	、 験 項 目	試 験 成 績	規格
Α	容器中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。
A	加熱残分(%)	6 1	5 5 以上
В	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。
Ь	加熱残分(%)	4 7	4 5 以上
	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。
	塗 装 作 業 性	合 格	塗装作業に支障がない。
	塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常である。
	耐磨耗性	合 格	規定回転数当たりの磨耗減量30mg以下
	耐 水 性	合 格	6時間水に浸したとき異常がない。
混合物	耐 ア ル カ リ 性 (水酸化カルシウム 飽和溶液)	合 格	6時間アルカリに浸したとき異常がない。
	ホルムアルデヒド 放 散 等 級 分 類	合 格	F☆☆☆☆ 放散量0.12mg/ml以下



商	品	名	フロアーメイトウレタン
規		格	社 内 規 格

組成		成分		%(重量比)
(No.15タイル ブラウン)	А	着 色 顔 体 質 顔 アクリルポリオール樹脂 添 加	料 料 ワニス 剤 剤	19. 0 2. 0 51. 5 5. 5 5. 5
	В	イソシアネート樹脂「	フニス	16.5
A:B=5:1		合 計		100.0

둞	大 験 結 果	下記の数値は写	実績値に基づいた標準値です。				
尪	ままり 東 耳 目	試験成績	規				
^	容器中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。				
Α	加熱残分(%)	6 2	55以上				
В	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。				
В	加熱残分(%)	4 5	40以上				
	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。				
	塗 装 作 業 性	合 格	塗装作業に支障がない。				
	塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常である。				
	耐 磨 耗 性	合 格	規定回転数当たりの磨耗減量30mg以下				
:=	耐 水 性	合 格	6時間水に浸したとき異常がない。				
混合物	耐 ア ル カ リ 性 (水酸化カルシウム 飽和溶液)	合格	6時間アルカリに浸したとき異常がない。				
	ホルムアルデヒド 放 散 等 級 分 類	合 格	F☆☆☆☆ 放散量0.12mg/ml以下				



商	品	名	フロアーメイトウレタン
規		格	社 内 規 格

組成		成	分	%(重量比)
(No.16ライトグレー)	Α	着 色 体 質 アクリルポ [・] 添 溶	顔 料 顔 料 リオール樹脂ワニス 加 剤 剤	21.0 0.5 51.0 5.5 5.5
	В	イソシアネ	・一ト樹脂ワニス	16.5
A:B=5:1		合	計	100.0

둞	験	結	身	Ę	下記の	数値は乳	に基づいた標	準値です。	
試 験 項 目			試 験	成 績		規	格		
Α	容器。	中で	の状	態	合	格	かき混ぜたとき,	堅い塊がなく一様である。	
	加熱	浅 分	(%)	6	2	55以上		
В	容器 0.	中で	の状	態	合	格	かき混ぜたとき。	堅い塊がなく一様である。	
Ь	加熱	曵 分	(%)	4	5	40以上		
	容器 0.	中で	の状	態	合	格	かき混ぜたとき,	堅い塊がなく一様である。	
	塗装	作	業	性	合	格	塗装作業に支障が	ぶない。	
	塗 膜	の	外	観	合	格	塗膜の外観が正常	きである。	
	耐息	薛	耗	性	合	格	規定回転数当たり	Jの磨耗減量30mg以下	
	耐	水		性	合	格	6時間水に浸した	とき異常がない。	
混合物	耐 ア (水酸)	ヒカル		7	合	格	6 時間アルカリに	こ浸したとき異常がない。	
	ホル <i>ム</i> 放 散				合	格	F☆☆☆☆ 放龍	対量0. 12mg/m 以下	